務省當

局談

地投吟でに対して、 を開始を開始するも一米を開放するも一米を開始では、 を開始を開始をでは、 を開始をでは、 のでは、 のいでは、 のいで

ない。 を受していまする。 を受していまする。 を受していまする。 を受していまする。 を受していまする。 を受していまする。 を受していまする。 を受していまする。 を変していまする。 をする。 をする。

なる體で悪政永均と趨の後でし解ととる物なてで課

につき希望とために呼 藤外相が廿三日衆議院豫算總 會席上日英兩國間の明朗な親 等別係樹立を希望したのに呼 應し、イーデン外相は廿四日 一・ジョン・ウオードロンミ ルン氏の質問を機會に次の如 人答へ、佐藤外相の主旨に滿 「につき希望を表明した。 につき希望を表明した。 につき希望したのに呼 で、佐藤外相の主旨に滿 が相が日英兩國政府の協力 につき希望を表明とた。 につき希望を表明とた。 につき希望を表明とた。 ととは滿足に堪へない、英

新京 | 東京間

日本航空輸送會社は四月一日 から五月卅一日まで二ヶ月間 全線にわたつでダイヤグラム を變更するが、大阪一大連は 左の如く變更された 大阪設 午前七時五〇分 大連着 午後五時五〇分 大連着 午後五時五〇分 大連着 午後五時二〇分分

★野添孝生氏(満洲工業) 一 十五日來京ヤマトホテル

を目標のソ支今更何をかいはソ支間に密的成立跳、弥化

京往

を 複々上程され一湾 本(以上政府提出)

| ちは東京一新京殿の急行便が | ドの木質を競弾する事になりが實施されるが、更に六月か | 別してわが民間航空はスピーが質施されるが、更に六月か | 別してわが民間航空はスピース東京図通 | 四月 | 日から符 | 出來、これが京城で分岐して

借地制度解消に

闘す

を (東京國通) 今回の金現送量 につき大職省では廿五日衆議 につき大職省では廿五日衆議 と院権算委員の要求に基き正式 の 金地金一三、九五五キログラ の 土町で、現送強紀四、一〇三 の 十町で、現送強組四、一〇三 アメリカへ現送されるはず

国政府も同様日本と 協調関政府も同様日本と を利幸闘係の改善を示唆されたが、これは案より英國 な、支援等闘係協立の一つとして日支闘係の改善を記録のである、方変那の対害関係の改善を示唆されたが、これは案より英國 との平和の安定並に考慮がある。 を記述に考慮があるしいことである。 を選集しいことである。 を選集しいことである。 を選集しいことである。 を選集しいことである。 を選集しいことである。 を選集しいことである。 を選集しいことである。 を選集しいことである。

(東京國通)輸出統制稅修正 特正案について協議の結果 ・輸出統制稅を改めて輸出 対合による納付金制度とす

おりはいいます。当日協調

イ外相言明

将松下元氏等四中將、二少將 東京國通」 特命中の海質中 豫備 役に 編入

一、、右納付金割富を統制稅々率よりも轉率とすること率よりも轉率とすることで、この修正のため約百四十萬側程度の收入減となるがこれは一般財源をもつて補充することといふ修正方針を決定、直ちに質量大減大官及び石渡主稅。 これに對して質量大

T I 自

刊 9

日六十 二月三

通短

廣 瀬 電

時十分新京緑着列車にて、大連 時十分新京緑着列車にて、大連 R 新總裁 朝

仰付(各通) 一夫、同塚越彦太郎 一夫、同塚越彦太郎 意園待遇をな

- 經濟協議會

、ふくみ笑ひして言ふのだを、ベッさ吐き出すさ、宏かをりの高いキリアデの煙

宮原秀尾氏(東鹿鉛筆會社)

本病三氏 (コロンビヤ)

田忠夫なるものゝ思ひ出さ

そんなこさ

譜,

歌

京(百)











美女競艶の大繪卷 春は麗朗 る櫻花の下

皆様の銀波は今や豪華な新装を 凝らしてデビューとなたも は御來遊春宵千金の御氣分を満 喫あれ

满員 店

增員•至急募集

加空事故 て同十一時休憩となる を記述の必要とし、日程中来源院提 の深學法改正案のみを發し 出の深學法改正案のみを發し ので松平副觀長より来議院から で松平副觀長より来議院から で松平副觀長より来議院から で松平副報長が立れるまで休憩す をごとなるを をごとなるとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるとなるとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなると をごとなるを をごとなると をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなると をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなるを をごとなると をごとなるを をごとなると 日本空輸會社の申請許可 日から實

懇談會

チリ

議題決定す

午後三時四十二分男開、近衛業長より卅一日まで會別延長で、余職院選舉法中改正法律案(余職院提出)を上程、池田政時子(析)の動議により政府提出の議院法中改正法律案(余職院提出) **豫備役に編入された** 三大佐は廿五日左の如く**穀**合 松、同杉坂悌二郎、福軍中將松下元、同 同非上繼 (東京國通)四月十五日郵船 薬調祭園の来朝を整へ外務省 では廿五日官民協議會を開き 日本、チリー爆該會の議題を の他につき種々協議した結果 左の如く決定した 一、現在チリー國ではわが國 に對し為替上差別待遇をな

金現送殘額

一〇三キログラ

職文官は大職、商工雨大臣に この修正案を傳へて協議した お果、この修正案に應する旨 回答をなした、よつて及民雨 官吏消

度收支決界の結果に依ねば本 百六十萬國に達し主端州國官東消費組合康總三年 年一月現在締切の總昨年度 の 純 益 一萬四 百: 年一月現在締切の總質上高は 一百六十萬川に達し主なるものは異版二十萬。梁十九萬五千 十三萬四千二百七十七鵬五十 九銭で差引純谷一萬四百二十 他は創築費の償却に當てる事 となった 正案の細目を決定し、夫々駕 き右共同修正案を可決する方 針である

一氏(同) 同雄氏(南) 同雄氏(南) 同姓氏(南) 同年氏(官吏) 同年氏(官吏) 同年氏(同) 同年氏(同) 同年氏(同) 同年氏(同) 同年氏(同) 同年氏(司) 同年氏(司) 同年氏(司) 同年氏(司) 同年氏(司) 同年氏(司) 同年代(司) 同于代(司) (近藤林棠) 同

なこさ、わたし思つてませるなんで、そらんだちう?』

『でも、むやみに映動してはいけないさ思ひますわよ』

、忠告も

もてあそぶやうに

一郎氏 同一郎氏 同一部氏 同一部氏 同一部氏 同一部氏 同一音林へ 一部氏 同一音林へ 一部氏 同一音林へ 一部氏 同一音 がいた 同本天へ マン・ボール 同一音 がった マン・ボール アン・ボール マン・ボール アン・ボール アン・ボー

歓樂の殿堂

巡査部長以下

警察官大異動

總數百七十二名に上る

京審内施会の動務者は総数原属管下警部補以上の幹部を表して、一十五日附これに伴ぶが、二十五日附これに伴ぶが、二十五日附これに伴ぶが、二十五日附立れに伴ぶが、二十五日附近令された、

轉勤者名簿

服

主)

闛長、農事、警備指導員等

ついて衛生技術をの作内虎 といい 一時間の通信線を利用して一時間の通信線を利用して一時間を接続式有線電話とも云ふる無線式有線電話とも云ふる無線式有線電話とも云ふる無線式有線電話とも云ふる無線式有線電話とも云ふる無線式有線電話とも云ふる無線式有線電話とある講演、又一

活躍してある を傾けることになってふる を傾けることになってふる を傾けることになってある を傾けることになってるる を傾けることになってるる を傾けることになってるる を傾けることになってるる をであるとになってるる をである。

海田 雅利

忠助

創立總會

建築學會支部

林

新京奉天青年代表

る指導者の 添助

中樂師

が研究發表會

午後一時から公會堂で

路和會に入會して海天代表任乃、世界思想と協和會運動の進場を持ち、任乃、世界思想と協和會運動の進

員の

殺しの三名に 國際情報社員

死刑の判決

協和會々員に告く

會職員の座談會を催す

八)、兵庫縣生れ水島林作(四五)、熊本縣生れ関川體喜二八)三被告にかゝる殺人強

前十時より闘東地方法院中里裁判長、高橋・松田兩判官、西海枝檢察官立會の下に開廷中里裁判長より求刑通り三名に對し死刑の判決言渡しがあった、なほ三被告共控訴する

希聽の方は至急直接來

五十嵐齒科醫院

室に於いて各代表、分會有志な目鏡表會終了後、公會常食

(二)

白萬戶計畫の運命をト

神宮、橿原神宮、桃山御陵を に入ることになつた、なほ新 は京城、清津、 京藩後の一行の日程は左の如 のである。 とである。 とのである。 「中の日程は左の如 のである。 「中の日程は左の如

跡慰避、その他関係各機關 東軍司令部に挨拶、南渚戦 東軍司令部に挨拶、南渚戦 協和會首都本部及び同案天市 本部が主催者となつての新京 率天青年代表聯合研究發表會 はあす二十七日午後一時から 新京記念公會堂に於いて開催 されるが、そのプログラムは 大の如くである 大の如くである 一、関旗に動し敬聴 二、閉會の辭 二、、別會の辭 二、、別會の辭 二、、別會の辭

風呂場の亂鬪

元帳場大暴れの上檢束さる

あれば憂ひなし

蓄預金

三年満期の

廻りよ

館山航空隊で

では昨年暮同店をやめ、目下梅 た成町三葉ビル三階に止宿し を放町三葉ビル三階に止宿し を放町三葉ビル三階に止宿し を放町三葉ビル三階に止宿し を対した計畫元同がの

一 取り調べる可く呼出状をやつ 総せつけ離れを派出所に連行し 合助し二十四日夜双渡一尺餘 おさまらぬ藤丸は二十五日夜 の肉切りೊ刀を振りかざして 自宅に遊びに來た土木階負深 の肉切りೊ刀を振りかざして 自宅に遊びに來た土木階負深 はお湯の中にもぐり一人は れ込みとう 人 岩田刑事に檢 原名 した と 東名置された 原を見て素裸で逃げ出し急を 東名置された 東名置された

泊めて置いたそれが噂を播い 田中雪子(十六)の兩名を甘

第十回通俗講演會 今夕七時から軍人會館で

學術聯合會主催の

け、文学表式 同日事第五回卒業證書授與式は二十六日午前十時から各 同日事第五回卒業證書授與式は二十六日午前十時から各 學校ごとに嚴順裡に舉行された、卒業生數は入島蔣六男 九十二名、同女八十九名、三笠蔣六男二十八名、同女四 十二名、普通學校普通科六年男七十八名、女二十六名、 公學校高二九十七名、日專四十二名である《寫眞上は八 島校下は三笠小學校の卒業式》

* 指定席賣切。

新京は二十九日夜公

一會堂で

ルビン管絃樂團

国 演金以上にしたので割合が好 い上少額の馀裕が有れば誰で い上少額の馀裕が有れば誰で 子女の饕宵費、修慰費、結婚 受害の準備として顔る好評を 費等の準備として顔る好評を で 成績も大いに暴ることと期待 た 成績も大いに暴ることと期待

總回数は左の 意五念水千五念成百取滿 萬千千千百百百 期 與風風園園園園園園園 州金高とその掛金 回掛込總



接にて大演奏會を催すことと 七時から新京西園場補鐵俱樂

刷り込んでサービスすること 七日附本紙に愛讀者優待券を 七日附本紙に愛讀者優待券を ムなつた大いに利用さ あす

なつたが大連、睾天に於る前

課動務を命す

はこれは怪しいと大連貯金司に行かうと三人連れだつて际 今晩の主なる演藝放送 消費組合 午後一時、公會堂学校入學中込締切学校入學中込締切学校入學中込締切

追ひつ追はれつ鬼ごつとの場

交換嬢が戀をすれば…

▲人・。○○管絃樂「三つの夜本人・。○○管絃樂「三つの夜」、東京)カクセイ合唱圏外▲八・三○漫才「物質似圏外▲八・五○終太夫「壽連理の松」(大阪、棚竹園河外▲一〇・〇〇長唄「連獅子」(新京記で会會家より中橋)長明野が

事 署へ間田取り押へを願ひ出た
ハ が代人となり全部拂下げ湧み
ハ が代人となり全部拂下げ湧み

と大連貯量局





つた回鑿訓民詔書の傳達式が 韓國務院を通じて御下賜とな 監より市内外十署長に對し先 署長會議長會議は一 六日午前九時から本 丰催定例署

▲腹瀨壽助氏來京、午前八時 中手不足に付格安譲り度し、日本標通り目下評判の(特種)飲食店非常に盛業 御希望の方は必ず本人來談

(姓名在社)

イプライター印書 野京説町青陽ビル 高野都瑠子

(3)二四六六

を

內各著名商店、滿錢社 新京にても二十四日か 五十五分頃館山海軍航空殿前 地上で海軍航空殿爆弾炸裂事 地上で海軍航空殿爆弾炸裂事 地上で海軍航空殿爆弾炸裂事 密偵を騙る 爆彈炸裂

二十六日午前二時ごろぼろ買李才 (三十) が平治街市立病院前を通行中、突然二名の怪院前を通行中、突然二名の怪が不審の點があるから身體檢が不審の點があるから身體檢 餘を奪つて逃走した

場暖房、 瓦斯、水便完備 店事務所向 慈光路四一九號 電(二)二四

七

五至急左記へ御照會を乞ふ 右至急左記へ御照會を乞ふ 右至急左記へ御照會を乞ふ 右至急左記へ御照會を乞ふ

屋

々整理品が 春向衣服洋服飛切り安値 冬物衣服洋服類最後の大投賣 程集りました

京

视町三丁目·電話(3)三五九七番

看護婦(及び) 看護婦一名(在込み給料十五個以上二十五個 名(在込み給料五個以上二十五個 學年能樂以上の者 道樂 0

各 ピリケン食堂 佐屋代 帰語(☆)二一八〇番

原動族を命す。 同郊田野野・同佐春等本 同郊田町、同十谷で生、 同郊田町、同大石等一、 同郊田町、同大石等一、 同郊田町、同大石等一、 同郊田町、同大石等一、 州鹿等條部保安

3京小柴町一 三五

品 業 拳統 李統 大

日午後三時から中銀倶樂部に ととなつた、なほ同六時から ととなった、なほ同六時から ととなった。なほ同六時から 叉

錦紗物仕立上り 七、八圓位より

三月廿二日より三十一日まで 何處より安い 四、五圓位より

所

30 酒

(本) は、(本) は、

【ベルリン関通】「新しき土」

イツで絶讃

しき土」

●一白の人 計畫を密にし粗 個無きを期せば咎を免かる 辰と庚を辛が吉 には不向の日電態維持が吉 乙と丁と壬が吉 乙と丁と壬が吉 四様の人 利を獲んとして 却て損害を増さんとする日 辰と巳と辛が吉 左の如く秋竹一番線に を変して、 を変し、 をでして、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 を変し、 をでして、 をでい、 をでして、 をでい、 をでして、 をでい、 をでい、

春

長春座

0

期 自三月廿五日 至三月卅一日

會

京

技會・ムスンラ ふせさ



は ふ事が彼等の巧積を融合から ある、料學者が名利の外にあって人類福祉のため血の巡む 別家的に大なる質敵を齊らしたことなり、特に議銭中央試 たことなり、特に議銭中央試 たことなり、特に議銭中央試 からうち

は国家的又は非常に貴電な工 できるのである関係上徒等は できるのである関係上徒等は できるのである関係上徒等は できるのである関係上後等は できるのである関係上後等は

承し、昭和六年社内試験研究 衛生に関する研究を開始した 新生に関する研究を開始した が明治四十三年消銭會社が機

於一行は、廿五日午後三時 京中の日繭經濟共同委員會 の日本経済共同委員會

土建材料の騰貴

起業家の自購

満洲土建界

の對策注目さる

支那

中

央準備銀行に

中央銀行改組

0)

紙幣發行銀行とす

の商

會

手段に出ることとなつてゐる木材を大量に購入して同様の

同和自動

車

哈市工場新築

哈市專賣署

(四)

程案の作成を終り近く相屬地は六月一日公布十月一日宮施は六月一日公布十月一日宮施の確定を以つて宮柴部に於て、この 全滿聯合會

を新京に設置する

加島太龍

命の遂行に乗り出すものとし 前に約三千坪の工場店舗を理 前に約三千坪の工場店舗を理

一、日本の商工會議所法に置っ、會員は営業税の一定基準とするのまとまするのまとまする。 根本方針はそのまととする

ない ない ない ない ない ない ない を科長より が福洲調査業院設計書、 産業院設計書、 産業統制。 外 が福洲調査業院設に要する音 が、同三城商政科長より外交間 の財政およ が、同三城商政科長より外交間 銀倶樂部における外交部招宴

着工でを設される。

上海より大連着

(三月三六日前場) 商况欄 海外經濟電報

一篇

金銀

市況

の完了を俟つて直ちにの院子を俟つて直ちにの場に對し諸般の手績れるものである。 目下へ鐵西三萬坤の敷地に 部 第二回 图 回 ▲回 图 買賣給買賣買賣 第二個實

市 向 二九州 四分三三

特產市況

同分级现 二〇片八分五 第 回 本 那一旬 第二正 第二司

大家 () は 各地株式市況

2.31 7.22 8.45 Sel6

新京丰本学

戀愛の責任

村山知義第一回作品

修羅山彥籌 流血船 エルシノア △二十七日より

2.45 7.26 8-37 8-18 27 2 1-12-00 4-41 10.59

月二天日前報) (一石館段) 田来高

書 12.103 35 7.00

日、獨、

墺

0

精粹

1 30 1,55 8 20

8,3

丘の彼バへ 12 203.45 7.10

75.

0 座

電子マウェ

内

召す事こ存じます

(御入浴場完備)

御部屋は必ず御氣

案

を!閑靜で感じの良

引所市況

あなたと呼べば 士

1.40 2.55

7.23

御

卒今後共御引立の程

御

笠 三

お

へ、新 で、新

新京丰李 日より6日まで

公

會

開業以來益

一々好評何

棉 三三三三四 帕朗伯的帕利克 二二二八九六四五五元

各地商品市況

幽霊どこへ行く

當る三月廿七

H

XXXXXXXXXX

料場入

軍人學生

錢

金壹圓五十錢

一日間

曲 新木村 大 ・木村 大 ・木村 大 ・木村 大 ・木村 大

の時

2.60 3.10 7.00

日より路日

豊楽劇場

映画御案内

此の好期を逸せず是非御來聽あらん事を!!

富士衛 鍊 * 肥 民 友芳 光春 金 E

三月世九日

一日間

記

念

公

會

堂

絕品

或 都 演藝界の 王座目指 して堂々デビュ

0

告

0

命

ゴー

電話

三二三三〇〇番~ 0

化

學加工紙製

日本コレス工紙製造輸入)

文具店にあ

本支店所在地

東京・大阪・新京 村 武 會 社

(日 曜

船上スポーツに興ぜられる に不安丸十五日發國通】十五 御元氣にて航海第二日を除いた。 三分の一を除すのみとなつた になり、一般船客と分け隔て スポーツにもはじめの二、三 第一次の一を除すのみとなつた になり、一般船客と分け隔て 本の航海には稀なほど荒天が なくスポーツに興ぜられた。 ひた

貴族院本會議

か延長第一

(:上

京

治、經濟、軍事の全權を完全にモスクワの手に收め、ト軍隊は撤退するどころか駐屯兵力をどしどし増大し、政か、完全なるソ聯の支配下に赤色政府を樹立し、ソ聯の管を支那側に誓約したのであるが、其後の外襲古はどう

昨秋ッ変軍事協定成立設がもつともらしく傳べられ今またソ支密約設が上海を中心に流布されつふある。新密約の内容條件なるものは一見するに支那を釣らんとすると第一に新疆省に関する條項「ツ聯は関民政府の新疆省に関する條項「ツ聯は関民政府の新疆省に関する経過の行方を考へれば全く價値のない歴文であることが首首される。即ち該ソ支協定中の外蒙古に関する取極めの行方を考へれば全く價値のない歴文であることが首首される。即ち該ソ支協定に據ればソ聯は外蒙古が支那の構成部分たることを承認し且つ外蒙古における支那の構成部分たることを承認し且つ外蒙古における支那の構成部分たることを承認し且つ外蒙古における支那の構成部分たることを承認し且つ外蒙古社中のソ聯軍隊の撤退すべきことについては特別會議を開いてこれを決定する。

A T



【頁二十刊夕朝紙本】

海相より提案理 貴族院週附)

會

杉 りい意れ規内 はは皆如このの報長を で出ないある定内はは皆如このの報長の の出ない。ある定内はは皆如このの報長の を選集し続きを何になる。 はは「はない」との。 はは「はない」との。 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はな。 はない。 はな

角町祝

内

英除防消

一君 (民政)軍へになった。 ででは、 でがは、 ででは、 ででは、

化默

物品食料品 雜貨 洋西 煙草

洋

行

七三

氏行い 本法第一條にもらすものは悪いではことがなるより以外はなからなり以外になる。 大田 中島 克服については 勿論誤ないではこと 考へる

※内海相同様の答辞をなし、 ※内海相同様の答辞をある。何か軍事上の秘密のはスパイならびに関氏に誤解のなる事項が軍の機密であるが、其體的に承りたいと考へて現るが、其體的に承りたいと考へのはスパイならびに関民に誤解のなきやう努めるが、其體的に承りたいと考へのはスパイならびに関民に誤解のなきやう努めるが、直續がぶっただけである。、重頻がぶっただけである。、重頻がぶっただけである。、重頻がぶっただけである。、重頻がぶっただけである。、重頻がぶっただけである。、重頻がなっただけである。、重頻がなっただけである。、重頻がなった。

委長に

緒に赴任する

翼祭外

魏氏內定

石氏は武漢行警に對し火の如く三項目に亘る指令を競したと云ほれてゐる 一、行營內に徴兵所を設け全部軍官學校出身者をもつて任ずべし

二、中學校以上の軍事教官に 電でるべし 一芸、中央より義勇軍募集のた も行営は協綱員を出して協 力すべし

會は、去る廿日委員長に魏、委員には孫訓字、熊少嶽兩氏 に孫訓字、熊少嶽兩氏 に知論経頭し未だ決定に至ら ないが、結局魏氏の就任は間 ないが、結局魏氏の就任は間

本山水 升氏講演 をして名離ある本山歌舟氏は 海線の招聘にて來滿各地に於 て職演會を催してゐるが、世 七日午後一時より新京敷島高 女課堂にて一般のため講演を なすこと」なつた、演題は『 日本婦人の典理和書録』で聴

3 三九

八

Ξ

to

鈴木大佐師任 北支方面を顕察旅行中の駐浦 海軍部会課長海軍大佐崎木養 高氏は二十六日午後六時二十

容共再現說

事往來

0

九

~ 總裁後任

國際鐵橋覺書調印に交通部談

織道を連絡し滿鮮間交通を更完成の豫定であるが、ごの兩完であるが、ごの兩手を提びし期等

加案算追

▲王奉天市長 二十六日來京中央ホテル ▲池田進氏(精負業)同 ▲加二之内一朗氏(會社員)同 ▲加二之内一朗氏(會社員)同 ●加二之内一朗氏(會社員)同 ●加二之内一朗氏(會社員)同 ●加二之内一朗氏(會社員)同 ●加二之內一明氏(同)同 ●加二之內一明氏(會社員)同 ●加二之內一明氏(會社員)同 ●加二之內一明氏(會社員)同 ●加二之內一明氏(同)同 ●加二之內一明氏(同)同

(国) 在京日遠各機関が リーダーとなり四 月二十日植御節前 後一週間に亘つて 関都の緑化運動を を契機とし古の長春が新京

掃大賣出 掘出物豊富取揃

電③四五七九

意外に安いので驚かれ

メガ 年 計 店 E 直 五九

修理は正確に安く早く

理美店の新時代の わ

德

近

H

改

名

大、市で会事」「日本の一型タス」 北端に電動する 「大連会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員長の挨拶を以て式を閉ちたが、日瀬官民代大津会員を表表が明られた。 金杉英工郎君 登壇 金形 大田 (日本) 本 (日本) 和 (日本) 本 (日本) 和 (日本) 本 (日本) 和 (日本) 和

1-7

一二葉を一括上程、計論に入る 智宜し 地佐昌平君(民)今回 の追加豫算案は緊急やむを 得ないものと認めて要成す で木村正義者(政)も同様等に を可数民雨業共同提案の を可数民雨業共同提案の を可数民雨業共同提案の の動所の善處を要望して要成す を可数民雨業共同提案の を可数民雨業共同提案の を可数民雨業共同提案の を可数民雨業共同提案の を可数氏の を可数民雨業 を可数民雨業 を可数民雨業 を可数民雨業 を可数民雨業 を可数民雨業 を可数民雨業 を可数民。 を可数民雨業 を可数民。 を可数民間、 を可数、 を可数、





別が見られる譯だ、山内中 をつて來た次第で全く自無 をつて來た次第で全く自無 をつて來た次第で全く自無 が、昭和七年四月から九年 で、昭和七年四月から九年

かにかける優越を支がないのでは、

事者本人の出頭

選反行為による補獲又は採し したる者 したる者 したる者 したる者

○ (全の部) = 一、開宮の部二、(漫曲)天野屋利兵衛 消費組合 三、(舞師)都 島保安區 四、(現代画) を発音の兄弟東新京 五、 (同)安東節、ドゼウ羽、 (同)安東節、ドゼウ羽、

は、 は、 は、 は、 は、 は、 なが、 本社においては 生前十 るが、 本社においては 生前十 の語線各

記念日慶祝

殉職社員記念碑に

業二十周年の

世絶したる者

一、《琵琶》橋中佐大和未 一、《琵琶》橋中佐大和未 一、《養際》) 一、《養際》) 一、《大郎》) 一、《大》》 一、《、《大》》 一、《、《、《、》 一、《、《、》 一、《、《、》

一十五兩追等勝員保安區 へ (外頭) 吉林小頭、新京小 (外頭) 吉林小頭、新京小頭、新京小頭、新京小町、 (舞踊) 西川、 (現代劇) を (夜の部) 中一、 (現代劇) を (夜の部) 中一、 (現代劇) を (夜の部) 中一、 (現代劇) を (夜の部) 中一、 (野童の部) 中一、 (田本の) 中) (田本の) (田本の) (田本の) 中) (田本の) (田本

0

支

後かがる計畫にはますます好でも、同地方を中心に種々計

者、狩獵期間

日出前狩獵をなく又は統弾 の達すべき魔ある人畜建物 等に向ひ狩獵したる者 禁止島獣を捕獲したる者

質施に就

(五)

(二)

社

說

鳥

保

目的とする、日出及日後の時別は日本に於ける裁判上の判別は日本に於ける裁判上の判別は日本に於ける裁判上の判別を意味する、從つて「法第十八條乃至第二十二「法第十八條乃至第二十二「法第十八條乃至第二十二「法第十八條乃至第二十二」「法第十八條乃至第二十二」「法第十八條乃至第二十二條以下の調金」

、 狩獵期間外に狩獵鳥獣 は鳥類の卵を採取したる 定外の鳥類の雛を捕獲し 珍趣向凝して猛練習

第四 五十頃以下の罰金 第四 五十頃以下の罰金 鳥獣保護區の標識を移転、 活損、損傷又は収除きたる 鬼獣類の輸出入の營業の国 出及は廃業の国出を怠りた る者 東洋觀光券 發賣さる

まなる響、港で登賣するので 主なる響、港で登賣するので 主なる響、港で登賣するので を 備したサービスをらけて印度 に健績をたずね馬來半島に虎 の 出來るが、富士山と櫻にあこ がれる歐米のツーリスト殊に で 來るべきオリンピックに聽し る ては大きな影響となるであら

安楽師、小殿師、秋田を を楽師、小殿師、秋田を を表演録の 一名事務局、一〇、(舞幅) を子裏新京、八、(舞幅) 文と子裏新京、八、(舞幅) 文と子裏新京、八、(舞幅) 文と子裏新京、八、(舞幅) で、(舞幅)中一〇、(舞幅) を、「現代劇)北浦の開鑒 大、(舞幅)中一〇、(舞幅) を、「現代劇) を、「なり繋

務

すが建設事務所勤務を命ら城子建設事務所勤務を命いる。光、房一会議員、宮、光、房一会議員、宮、光、房一会議員、京の大学を選電運動を 海線 幹 令 新京保線選長 戦員 金 澤 武 司 山城子建設事務所電氣長を命す

演藝會プロ決る

滿鐵社員記念行事

中の

呼も

生視祭團

實力測定試

明に二十六日午前八時日本京した

株式 (短期)

商况欄

承

見學團來京 德警察校生

校は四月十日午後二時着の砂球は四月十日午後二時着の砂球より海南、青島に出で、天津より海南、青島に出で、

生生。

政論財際び北支藤樫旅行に思那小關保孝、濱田九一郎の四級列車で窯機徳次、佐藤修一窓列車で窯機徳次、佐藤修一

七五〇八 五六〇〇〇 五六六四

手形交換高 CI+KED

自然化學の研究・報稿

平和主義者上言小剣 7.尾崎士郎

知識階級海統の ・農村を見放 ◆ニカラグア運河論 間 題

思想尾高朝雄 正宗白鳥

介石·清水安三

新の目標横田亭郎 馬場恆吾

浙 江 財 閥」の解剖・原物期支那の政治的性格・中保 奥 **莞爾。全** しる國民生活

山政道教授。駁論十大內兵 、革と生産力・高垣寅太平

『馬車夫志願』

讀 者

感に酔つでゐてどうするか、でも徒らに空虚な民族的優越

あるか? 又職業の

一時半頃佳木斯より富錦に

襲さる

比の見出しを見て思はず 服日本人の画よごしと響 服日本人の画よごしと響

和會の工作

副多事官會議

問題協議

、この程成のでは数次の程成のでは数次のでは数次の

左記の通り選任する ・ た設の陸軍定期展動による町 大設の陸軍定期展動による町 を表現した。 た記の通り選任する

第生活における保健教育を 施し補洲獨自の保健生活法 を體得せしめ證質の改善を はかる、これがため整護所 は私立小學校の認可を受け 大學年に學級を分割し各受 持教師を置く、臺護所は を定員一百名、學費壹ヶ月 三十五圓とし兒童十名につ き一名の寮母を置き母親に も一名の寮母を置き母親に

以關東局醫務部長)

温和なる拡順地方に養護學 虚弱見童の養護のため氣候 虚弱見童養護學校の閉設

樺川縣東方で

程を履修させるとふもに日産を収容し、義務教育の課金収容し、義務教育の課金を収容し、義務教育の課金を表表した。

飛行協會哈市支部

し發會式學行

一、並入之部 十四萬二千六

め保健衛生知識の普及を圖

人妻と坊主に

悩ましき春

州」を全滿大衆層に廣く準的とする機關雜誌「健康地院優生活指導を目

女 れぞれ具體策を考究中である 席する満女 れぞれ具體策を考究中である 席する満年 と協和會組織の關係の確立等 は と協和會組織の關係の確立等 は と協和會組織の関係の確立等 は と協和會組織の関係の確立等 は で変質は と協和會組織の関係の確立等 は で変質は と協和會組織の関係の確立等 は で変質は と協和會組織の関係の確立等 は で変質は と協和自動である

滿洲觀光聯盟

席する満洲商工親察園南浦班四十分奉天殿朝鮮郷由日本に四十分奉天殿朝鮮郷由日本に

停車中のお客に

長を聞かせる

成績を收めつゝあり

國際驛安東で計畫進む

日動車運輸

事業法發布に就て 交通部當局談

学の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康德三年十二月末 義務と手續事項を規 安の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康德三年十二月末 義務と手續事項を規 安の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康德三年十二月末 義務と手續事項を規 安の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康德三年十二月末 義務と手續事項を規 を変の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康德三年十二月末 義務と手續事項を規 を変の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康德三年十二月末 義務と手續事項を規 の法規は殆んど事業 安の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康德三年十二月末 義務と手續事項を規 の法規は殆んど事業 を変の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康德三年十二月末 義務と手續事項を規 の法規は殆んど事業 を変の講正と相俟つて開世的設 九千餘秆(康徳三年十二月末 義務と手續事項を規 の法規は殆んど事業 を変の講正と相俟つて開世的設 九千餘秤(康徳三年十二月末 義務と手續事項を規 の法規は殆んど事業 を変の講正と相俟つて開世的設 九千餘秤(康徳三年十二月末 義務と手續事項を規 今回動令を以て自動車運輸事業法が制定公布されたが、申す迄もなく自動車運輸事業の育及競達を企劃することは統治上は勿論治安上文化の向上産業の開發等社會生活上極めて重要なことである。今や建図の創業時代も一階梯を過ぎた。 語つて本事業は、民國七年由 ものは相當多數に及び今後谷 ものは相當多數に及び今後谷

か、之酸に耳

と略ほ匹敵する確勢であ

本法は(一)定路線たるも

般交通の用に供する

1」貸切トラック、百貨店の 迎送無賃バス、通量バス、 園 電票 の適用はないが、之等の運送 警業に就ては別に本法の附屬 法令として、部令を以て其の 建機法則を制定することにし て居る。而して自動車に依る

一段の関情を加い

の消酸對

自動車交通事業法に則り満州

する制度を設けた明設したる場合の手となる自動車運 対し職権の委任人臣は省長其の

間の後來月二日ごろ歸任の豫江、佳木斯、ハルビンを視察 で生きてゐるのが不思議たで生きてゐるのが不思議た

佐藤理事等

職は世界醫學界の一課

職的に順商分離に成功とになった、マッキン

中常尾茂太郎氏および大木巡 中常尾茂太郎氏および流人薬客一名は戦化二、監証傷十一、なは、戦死二、監証傷十一、なは、戦死二、監証の損害 顧問離前

本ら第十九分 草場辰巳少海 一時十九分 局その他各古 に大連經由に

名が出動匪戦を追撃中 導官の指導する漏軍警四十五 官以下八名、樺川より小谷指

「個ましい初春のトピック撫順 A1川 野阜 に 中となり、夫の留守を幸に 雄基の三池を に 小仲となり、夫の留守を幸に 雄基の三池を い仲となり、夫の留守を幸に 雄基の三池を は は 一 野原 に かんしょう は かんり は は あんり は かんり は は あんり は は あんり は かんり は は あんり は は あんり は は あんり は は なんり は は は なんり は なんり は なんり は は なんり なんり は な 福川新京輝長 福川新京輝長 在は北鮮三進 大時五十分競 ため二十六日午前 港、北浦地方輸送 長北鮮へ

中間譯の社員、軍隊を慰問の等と共に出發した同理事は各 列車で下津大連鐵道事務所長藤理事は廿四日午前十一時酸 慰靈祭 大穗參事官 八日時連の豫定できる

題行に悲壯な職死をとげた故 佳木斯で執行 た同理事は各

癩の病菌

SCANO NOCATED SECOND SECOND CONTRACTOR SECOND SECON

图 母 數 九二 二年四月十一日

石古屋大 也間 泉、長野善光寺、東京、日光、京都。自由解散、

伊勢大神宮、名古屋汎太平洋博覽會、松本、淺間溫 大連發、門司着、嚴島神社、大阪、奈良、二見、

又は各地申ろ子・『『神殿田來ます●爵り乗船券遊上げます解散田來ます●爵り乗船券遊上げます ん●此の大旅行に夜行列車に ●乘物は多く徒歩は儘かですす 申込所 新京中央通り初 地 大連市吉野町七一・ 大連市吉野町七一・ を とれて四番 縣人會

服、御入學の御用意思化粧品、靴、鞄、装身化粧品、靴、鞄、まりない。オクターテン、テール、バラソル、オクター 三月三十一日元 表の西選会 者雑貨ごる 話題の中心となった 春セル帶側新作品發表會 人氣集中。 蓋音機部新 新譜が E 網 京 0 見 染 モ 古 0 大見 子

切品

新京唯 純關東式酒場

校において盛に擧行され

ハケ年で突破

東 二 條 通 兵生

品

二の五

歐

横

四七三三四〇

うが之に伴れて目立つのは何と云つても、それか と云つてまだ塞い新京では、スートには早く此の鷹暫くは生地のコートの風に變 つてぼつ / ~毛皮のコートが奏

方にも親しま

後妻が無になる

夫して頂きたいものです。 教になつた上で、よくデザインを研究される必要がありますなさらずよく倒相談される事が形容です。

をの散歩なら無帽の綺麗なウェーブも好ましいものですが、 ・ す故是非御忘れなく。 ・ でつく 寝くなつて服装が目について参りますが、外出の について参りますが、外出の について参りますが、外出の

秋はなぜ不適?

この秋から持越された姙娠がになります

≡.0

書

初めて實を結ぶことになるの

新鮮な日光空氣

まさ子

に子寶のえられないである婦 さべきであります、卵巢ホル すべきであります、卵巢ホル ないないである場つで であります、卵巣ホル

原来もり、妊娠にとつて正に好 がづれ秋において獲得し用意 された妊娠への可能性が、弦 された妊娠への可能性が、弦

か水や肥料や清新な空氣や温

ます即ち烈日の直射する夏季 においてはわれくの身體は 極度に傷めつけられ、所謂「 天高く馬肥える體には夏の底 中にあるわけです、次にくる 中にあるわけです、次にくる 中にあるわけです、次にくる 中にあるわけです。次にくる 中にあるわけです。次にくる 中にあるわけです。次にくる 中にあるわけです。次にくる 中にあるわけです。次にくる

子供

子供 なつて、 装に 出て遊ぶやら 出て遊ぶやら

春(に)魁(け)て

[23]

美醜・活殺自在なデザイン

研究所一一宮まき子

の洋装談義

家庭向の炒飯 料理獻立

書 変の細切を炒め、ガリーンピライバンで脈肉、椎茸、玉 変を炒め、カレー粉、腫、人れ前の材料を入れ、

風彩白の時に、よく

がありますので、決

決して理想 厚着の弊

本では普通のやうに、何處

VI

して耳の孔に豆などをす

も同様で、よく子供が悪酸

あります。又日本人のに思は以経我をする

(四)

油斷がならぬ は

大病になり、そのまゝにして、 に咬まれますと、いはゆる狂い に咬まれますと、いはゆる狂い 真中で最も多く、且つ恐ろし よう いのは 丘犬であります。 狂犬 い 乳見のおんぶも感心てきわ

に知らせるやうに、数へておいて知らせるやうに、数へておいればなりません。次に猫や中風に咬まれると、そのスピーへ1ターといふ毒があつてて高熱を愛し、愛疹が出来ますから直で蟹師の治療を受けなければなりません。その外に感染して高熱を受けることも、次 人の思ろし 不幸 いことを子供に話 まれでもした

不意 しずると、大りで、それがために筋や骨になりで 一寸兩手をまはした位では

何もかけず、子供のお尻の過れりおんぶする場合は免も角がりおんぶする時には、帶も これも注意しないと思いる。 これも注意しないと思

は除り賞めたことでありません。元米頭髪は自然に外傷を 防ぐやうに、大事な顕部を保 護するために出來でゐるもの なので、これをくりく に刺 なので、これをくりく に刺 供をよく日本人はおんぶしま 本獨特の風智でありますが子 本獨特の風智でありますが子

八二五 (朝)

查調地實.續手願出業鉱

.

び田河水泡

ō

| 七・四五 小 | 明 (東京) | 七・四五 小 | 明 (東京) | 七・三 | 歌画景 (大阪) | 七・三 | 小 歌画景 (東京) | 十

ふの番組

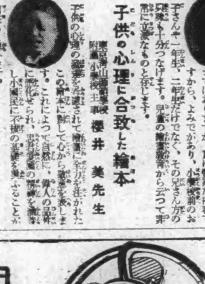
もない注意を一層心脈けるこ

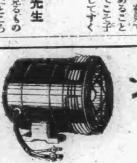
の社談講の獎推御生分 いさ下び選御を

浸畫博覽會一浸畫傑作集

本が十四冊發賣されて居ります。

士事つて御賞潜下さいます!! 此の外教育家諸先生、一流名





附屬小學校主事 守內喜一郎先生

日立ホイスト

●窮匪の感じは免れませ

ゼ姙娠し易い?

ぐむどき

市の厳遏ぎる方や たる春とはなりました。 ち春は一年中で最も妊娠し易 い季節であるといはれ、また 参くの統計がこれを證明して をります。なぜ春には婦人の をります。なぜ春には婦人の をいる(の方面から考へる たいる。

雅 ては特に謝果の働きが護滑と の 多限してゐた草木の根に活力 の 多限してゐた草木の根に活力 の 多限してゐた草木の根に活力 の あらゆる內分泌験の活動は旺 の あらゆる內分泌験の活動は旺 の あらゆる内分泌験の活動は旺 内分泌の旺盛

此の好季を逸する勿れ 人達に『希恩の春』の實現せ

一體動物と異りいつどんな 事が高いといふのも一つは 事が高いといふのも一つは この理由によるものですが そんなら春と同じくして伝 をんなら春と同じくして伝

△……これが肺を蝕む

恐ろしいのは硅酸です

寄る魂

四

稻

● うな作品にはぶつつか である。 それにつけても思ふ 在支那に活躍してゐる 「改造」に紹介された 「改造」に紹介された

ある、昨年のおのは、

「御苦勞様!が少し

荷子や、銀のメダルを のる。それらは通機していか 交響作品集がすでに世に出て 管邊の援助によつて若干の

るる叔父さんの所にお た。 協めは髪坊してるの 思つてるましたが一 ないと心配になつて 家は知つてるましたが一 いと心配になつて來ましたのは變坊してるのかしらと

古い病毒が

直なところ仲々これと思ふや高に注意してゐる。しかし正高に注意してゐる。しかし正

である。現在、政治

るのではないかと思へる。混 者にその人を得ないのではないか。若し数次の募集に見る があつさり入選作を出さず、 にあつさり入選作を出さず、 にあつさり入選作を出さず、 である。この現在の情勢の中である。この現在の情勢の中ではないいではないか。

われらの 氣持は出るもの である。 この現実

した。

「風邪で休んだのだそうです
して見せましたが、ひどく弱
して見せましたが、ひどく弱

こはあり通しけり

湧くよ涙は む感情を處理せしゆ

でまり、シエクスピアの作品は我々日本人にとつては研究にはなり難いといふことになり 更にいへば、彼の作品は日本人が讃んでも判らないし間白くないといふことになるかのやうに考へられてゐるかのやうに考へられてゐるるかのやうに考へられてゐる

六至三〇大章 所 所

を認からで吹出に苦しみ概れな人(福港、神器要問題、原理、順度、三定、高光に悩む心脈鳴き人意、耳鳴、順度、手足の原れる人(中集、神経等)

四液循環とふる血療法

心讀進呈 公常表 日本タイプ綜合教授 タイピスト生徒 新京八船市二丁目二三 新京八船市二丁目二三 | | 選手イブライター満別 | 選手 | 電 時

■ (2)関因五二 事

新都職業紹介所 各一般女中及

23四人二人



三省堂製木所

電(3) 豊九五八

● (2) 10八五 (2) 10八

帳簿專門

三張町三ノ九三男衛

金和昭

●さいべりや丸(月三回) 毎・一ノ日出帆 毎・六ノ日出帆 業基務前九時 業基務前九時

●專屬荷扱所 無來事務所 雖3 三二六九 華天事務所 雖3 三二六九 華天事務所 雖3 三二六九 華天事務所 雖3 三二六九

□ 五八六五 □ 五八六五

®マッサージ

富田和歌

質流元田

大安

選申 利 利 本 数 等

あ

9

融

俊

F 2

語り出した。 語り出した。

體毒氣のある人も斯りすれば

頭はハッキリ安眠が出來る

カメラ 中古賞人交換 大馬式表話(3)三五四八番

金融

五創

外慢性語病

入胃券債業勤と債公

銀製社神和養大り組織人京新 會商ンシボ

時電話金融

層齢に感じられたのですわ 後から聞いた話なのですけれど私か風邪で休んだ朝、後 からそつと渡された手紙を落 して下級生に見つかつたのだ そうです、みんなから慕はれ てゐた人だけに相當問題にな

雅3-三三四二 (新京神社前→

山に苦しみ

疑りに似めむ

東京 (3) 二週〇二十上 (3) 二週〇二十上 (3) 二週〇二十上 (3) 二週〇二十上 (3) 二週〇二十 (3) 三月 (4) 三十 (3) 三月 (4) 三十 (

はせ、めまひ

九、尾 崎 電話3三九一九、尾 崎 電話3三九一

合資會社三八滿洲獲資所管(3)五七四九・五二六〇世(3)五七四九・五二六〇世の一二丁目裏通北滿旅館海人る

新京水、町三ノー 新京水、町三ノー 一場堂寮院

大和運輸公司 田之出町ルノニ 田之出町ルノニ 一田之出町ルノニ

人間が三丁目ご四 (東三條領語)

農産物解袋の準備有

男家博名录

対古物、大甲酸一酸酸

さんは市内

(可謂物便興權三第二

夏目漱石の

神経衰弱、ヒステリーとご野の病気と一口に申しますが

云はれるもの、身體過勞や慢性胃腸が、其の種類や原因を大別してみる

新京三笠町一丁目新京三笠町一丁目

即金御用立即金御用立

内地みやげ・電話即時配達

一電話金融級人低科

新京百貨店二階二號室

百分出型江

香草甲

公益社

ロシャ菓子

を持ったようでは なのであります。處で神經衰弱、ヒステリーと呼ばれるもの、原 なのであります。處で神經衰弱、ヒステリーと呼ばれるもの、原 はの大半が鬱毒から来てゐるとすれば如何に性病毒や鬱毒が破共 なのであります。處で神經衰弱、ヒステリーと呼ばれるもの、原 は動力したといい。 を動きができるとすれば如何に性病毒や鬱毒が破共 を動きが、とるとなるとなるとして神どしてゐるかを惹へ、 を動きが、とるとなるとなるという。 は一次ではれるもの、原 は一次ではれるもの、原 は一次ではれるもの、原 は一次ではれるもの、原

説法づさ

変成る引例の不當し

も誤植が多くて護

おばなりません。 氣違ひとなる腦梅

血行を妨げる

大然に成く歌鶴忠の観恵に歐張し を東天虎窓に集ぎ、劇楽の影響を を東天虎窓に集ぎ、劇楽の影響を

西外不用品高價人 大 古 物 店 別人 古 物 店 別人 古 物 店 別人 古 物 店

あ

章 3-2082萬

· CEMO間海南中

和通り六五(金光数场向)

●金融 ●

日掛金融

勉强引受 三秦公司中央通二十一

電(3)二七百七

お茶で茶道具

性の百貨店

とふる血

これは漱石が「文墨論」におる、この引用文を讀んで讀者あ、この引用文を讀んで讀者が直ちに感ずることは、漱石自身がシエイクスピアの偉大さにある疑ひを持つてゐるかの如き口物であらう。何かしら奥讃に物の挟まつたやうなもののいひ方である。ところが「坪内博士とハムレット」なる一文において、彼は先づ日本におけるシエイクスピア鑑賞の継點を指摘する。 血液を濁らし

能能は整線の自動能状のない | 本の祖一を総や映画による論郎 | するによる施の独りと花じます。 | 本のである。其の肥液も部が | 古法を學を現代を要の主要による。 | する「よる血療法」 | 表の一般によ物能を依つ上に要も重大な食目を | 送とか候配薬とかで治療してるた | する「よる血療法」 | 表の一般によ物能を依つ上に要も重大な食目を | 送とか候配薬とかで治療してるた | する「よる血療法」 | 表の一般による。 | 本のである。其の配液も部が | 古法を學を現代を要の主要による。 | 古法を学を現代を表の主要による。 | ました。 如何にして其の影響をある。 | と云ふ底で感染の背景能状のない | 本のである。 | 本のでのである。 | 本のである。 | 本のである。 | 本のである。 | 本のでのである。 | 本のでのである。 | 本のでのである。 | 本のでのである。 | 本のでのである。 | 本ので 情があ、情草の海などの原因か

り情勢を進めます。此の恐る可きいなら「ふる風」の増加となり、よなら「ふる風」の増加となり、よ 頭重、耳鳴、吹出に苦んな

が出来ました。各語なの博士は、手に楽事の広伏が使り、その上がし、歌歌を選挙できいませ。 から知れないと味されました、それないと味されました、そのからないと味がないと味されました。そのためになっていません。 から知れないと味されました。そのためになっていません。 医方に

貨室は店舗向

納

人を雇はれるなら

本倉へ

五二九五

たので進感しました、たので進感しました。 の仕事にも動学、歌歌がする歌に なりました歌。 ※大の歌歌でフルチ のかたまりではないかと歌ひ、変しました歌。 ※大の歌歌ではないかと歌ひ、変しました歌。 ※大の訳歌でではないかと歌ひ、変しました歌。 ※大の訳歌を歌歌しました。 ※、お歌の「ふる朝」のかだまり、あれるフルチャのないと歌が、其の後形響を歌歌しました。これもフルチャのないとなっていました。

夏紫安池上 アイ子

のぼせ、めまいが薄らぐ動悸、息切が樂くに

下宿及貸間

東縣(3)六八三七番 第七町五丁日四 第七町五丁日四

東一條機語 あんま

みどり茶園 電話3周七七〇番

目課業營 賃月金賣買 九ノー町船人 七六二六(3)配店話電本荻 ▲催なアタマ金でお 11 11 11 11 11 11 11 11 ▲金融即時長期秘密

清水鍼灸院

博家 ・脚經痛 ・脚經痛 ・脚經痛 ・開節炎 ・脚經痛 ・開節炎 ・脚經痛 ・開節炎 ハリ灸専門

割引、通用制作三乗船往復切符は復

質

千 歲 九 十五日、廿 五日、十五日、十五日、十五日、廿 九 十五日、廿 五日、十五日、廿 五日、廿 五日、廿 五日、十五日、廿 五日、十五日、廿

加九州行近道 第3三間四人学

三克



のふ女中さんの講習

配達扱小包

香及評定響類取物

の嵯峨公勝侯邸にお祖父さん 摘ひで廿五日午後杉並屋大宮 大宮 では、嵯峨浩子懐とお

不足稅を取られぬ樣御注意

日發賣

今日は単に本務の打合せには強力を表示のです、いづれ六、大ち何分よろしく顧ひます、ち何分よろしく顧ひます、ち何分よろしく顧ひます、ち何分よった機関の開發と養職の開發と養職をしからでしたが、新京の関係をはまた格別である活気あるとない。ところでは東半四ところでは東半四となるである。大ちである。大ちではまた格別をは、新京の設度を養職をしたがあるとを要した。

るれさげ上値

れた、暫局に配けないがキー 一日のお目目 一日のお目目 一日のお目目 で配がいる。 で配けないがキー

不良教員の整理

お揃ひて で

浩子孃

理帶運送經路を設定問題終、北鮮線、局

負費料

お祖父さんを

しい切手ごハガキ

のところ開會時間を過ぎる| 実者の如きは業者二百五十 日二十六日のカフェー飲食 全く問題外の狀態殊に第四

就中カフエー飲食店業者は零 誠意なり 、ば斷乎處分

圏体旅客の便を計り 版格 連絡規則改正

四月一日より全面的に實施 取扱をなし得るやう

田として周遊券經路を廻りを贏別せず凡て羅斯稱周遊券經路中羅津 かへ發賣傾所に 地中國線 新京 自四月一日 新郵便法實施

謝をかずかず授けられ、さな 様は大變なもので、浩子嬢に は着句を交へて新生活への効

七時延壽縣警察職並に自衛團 六十名は縣城東南州キロ附近 において砂子中、占山海の合 流胆四十と交職これを護義し た、敵の遺棄死體二十五、捕 断五、銃器二十六、彈毫その 他多戦鹵獲、わが方損害職死 (哈爾濱國通) 二十四日午

印紙稅法

ある(寫眞は印紙税座談會)



八回全國萬歲名人大會」は飲 報の如く本社後援の下に來る 計九、州兩日に亘つて記念公 會堂において開演するが、本 會堂において開演するが、本

紫纓樂のタ」とし

多」として

文房具

を連の競演以下新

事務打合ゼに來た 何分よろし 柴崎新總領事 御利用を割れ



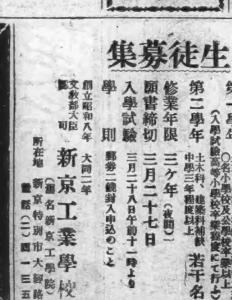
来く語つてゐた、 あますのも多く大

警察署員に逮捕された 健全生活展 廿七日から開始 一時ごろ東四道街で四道街

三祀左竇禮は二十五日午三曹機、衣頼在中のと

▲第三日

大獎公司



本人來店下さい 女事務員募集 日本橋通 金 洋 行 南浦場 生 職鐵所

第一學年 土木、建鄉、探聽《日本人二

感よ廿九日より公會堂開演 禺歲大會 の競演 九)は去る二十二日午後六時 一十吉林省生れ 左 饗 禮(二十 二十六日卒業式を擧げた八島 小學校では二十七日午前十時 から五年以下各學年の修了式 を擧行、三笠小學校では同日 年前九時半から新級五、六年 生徒及び各先生方が一堂に集 三笠校反省會 八島校修了式と

全國英

地 (三十) と共謀して家人の中 (三十) と共謀して家人の中 (三十) と共謀して家人の 山本氏母堂葬儀

各方面より多數の會菲者があるり継王寺に於いて執行されより継王寺に於いて執行され

野球組合決定 全國中等校選拔

▲ 第四日 和歌山商業―― 展田商業 ・ 市岡中學― 一 東邦商業 ・ 市岡中學― 平 安中學 **貸**家 與安斯附近 姓 名 在 一、瓦造亜鉛板膏二階建

機官衙御用建 滕山豐商會

高に外務經験者優遇 一十七日午後三時來舎ありたし 有別 に外務經験者優遇 一十七日午後三時來舎ありたし 有別 一個 し内地人にして住込出來得るものに限る 「一個 し内地人にして住込出來得るものに限る」





者優待割引券

新京日日新聞社

京日日新聞社

附濱交響樂團演奏

哈爾濱交響樂團演奏

新學年ご共に全滿に檢定試驗 納賴社員會、滿錢社員消費組 為鐵稿社課主能健全生活

飼犬、盗んで捕る

ある「寫眞は柴

のかゝらぬように全 を喚起して受取 總ての施設 (本井田總)

・デオに依り一般に呼び 「制の改正に當つて」と 図七時半から「郵政に願

金薫勝を書養として負擔する。一、講響、本會は毎期一四午、「講響、本會は毎期一四午」

四、入會、誰でも醴時入會が四、入會、誰でも醴時入會が出来る、但し滿員の場合に出来る迄待つことを無難會、毎年一回以上、會員の作品展覽會をする之に翻する規定は別に定める

一使命に就き平井田總務

め新 望子茶近聞 部部日販

至

「バス永安街下車」新發屯 『下車」新發屯 明 興安大路永安街四○二 格安譲る 3 0 た

電話(2)一九八八

線 電気治は

競賣期日公告

チャナト 京冒病病 智 路 一 皮腫 眼 病物病 0

治療所

所在地 新京特別市大經路 (個名新京工學院)

そつくり此方へ頂戴と來るんだし

れもそうだが硬代さんは一種

に向って酸代が、

怪訝な眼で二人を見てゐる別都

「とのお二人さんは、月前の井前

たんまり持つてるあの有金を、

どうするんだ?」

「そこが此方のつけ目だよ」

大下時れての疑しい結が出來るてなりやア、窓々今度はあの很人と

た、職太さんに小六さんで回路い から姿を関値に乗せて助けて異れ

女なんかどうるなられえ、そう

うなるんだ?

間られえなて

ないいれえんだ。

頃であらうから、乗つて歌つては常糖の様子。そなたも丁度観れた

合名會社

藤

天

*

一左様であつたか。見れば幸ひ生

に叛さん返り討だ。大方自分でもに飛び出さうもんなら、可哀さう

り返った。

「まあお二人さん、どうしてと

L飛び困さうもんなら、可哀さう て、刑部と幾代は不思歸さらに摂って依敵呼はりが片腹深えや、下手 不繋に背後から呼びかけられ

今の案記がや、矢ツ張り先辺り

「へえ、

お恥かしい次第でどざん

先づ就職にも

り、此の分なら

よくな

肥つて、成績は 身幡が丈夫に

心理はあ

るまい。

不可解力

て飛び出すかも知れねえぜ」

「飛び出せば返り」といってら

職になりやしてね。どうせ其籍屋

が、あれ以來すつかりこれが本

らうてんで、これから出縁きに行をやる位えなら、作用の方がよか

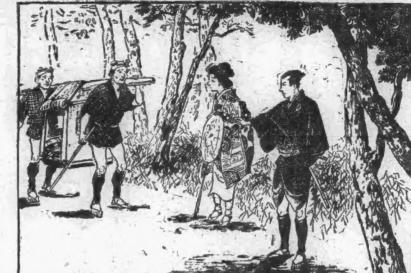
ととろなんで御座んすよ

(6)

けるんちやあるめえかな?」

「他もそれを心配してゐる

さら思って、あのまい横道から地



32

なり、 力が强く 根氣と體

ラスリ眠れて、

次み出してから、グ

とれは無いた、養命酒を

シュアリー式冷凍機

齊長谷川鐵工所新京出張所

新京建南九四 水 所

アイスキャンデー)カタログ進星

<u></u>

(5)

Ξ

天 下

電氣モ

नंष्ट

責任保證、價格低廉

アイスケー

キ機

な。それで早速戦なに かんみよう。

前

つの「なっている」では、東京の大学を関する。

に(成張り量はよかつたなア、まつ 先一行 「あ」、あの威張り屋かり 像計なことを呼さず

散に横道を走つて行く。 「小六。お前ちの様子をど てへい、ちゃ首尾よくやつておく 振り返って見ると、機三郎は一 云ひ捨て」急で職太と小六。 見失ぶではないか」

「催祭、女せえ物になりやア死ん 億等に任しとき せれえちや話になられえ」 「その酸代を何んとか! 「みなまで云はねえで、 とに預念いであの優代を原 ねえ、どんな事に

座んせんかい?」 て要られえや」 「おや、丁字屋のお陰さんぢや間 と追びついた。 でもい」ぜ。金なんか鯉一文だつ 「衣籠に依りや、さうもならうて 小六は樹太を急きたてよ、

.

んかする観がねえよい

「ありや駄目だぜ、てんで焼酎な

な旦那を、使代さんはどうして… 題る小車CIID りも舞観切な旦那様で、 (四十三) はは 觸。 全林 酸 杢

つちやアまだ素晴しい考えがあ 「何に云やがるんでえ、衣服によ あるか特られえば」 称でるみ黄やア五十南あるか百雨 「なんだか催寒気が進まれえや」 「気味の腰い位え辛辱しねえ、は 士兵衛

かと云つて腹て も眠れない、一 ればい」の 一般どう十 脆くなる。 かなあー 勉強すると可じ (1) それ

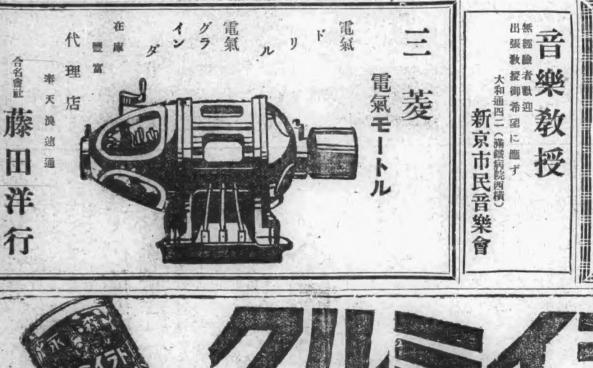
舎へ出ても就職就 ・ はなる一方だし、此 る工夫はな 何とか質をハ いものか? こんな調子では成績

路屋 長 大安場 番が七五二②電

海州代理店上的 (a) 大型 (a) 大型 (b) 大型 (c) 大型 信用第一 常一 お宝(内壁) の改裝の季節が 参りましたペイント、水性各種塗装は カンバンと塗裝の店業

大經路八號 紫雲社 西田田 非硫酸・泡沫・不凍・提 奸特賽專·案須用實

岡田式泡消火器 源信省承認消火器 品



品

グラ

課

東 新京朝日通西七馬路二五東 新京朝日通西七馬路二五



流

つ代に乳もしたがまれ

●修繕は迅速販価●・申古台堀出物あり・申古台堀出物あり

大東京

E

突

台



12-C-2 規

新聞住所氏名 答案の外に服務者の は四月二十日付本紙上に発表し を必ず御明記下さい

本廣告をよくお願みになると正解答がお分りにな

五千名様に下記の質量を贈呈敬します。 課題一、及二の答えを 官製業書に記 上り四等までの入賞者の御氏名 及び本廣告を御覧になった

一、答案送先

千葉縣對田町

野田醬油株式會社縣賞係

一、回答締切 三月三十一日 金し智 情印あるものも有効と

野田醬油株式會社のご 野田醤油株式會社の 三大製品とは何ですか 社は何縣何町にありま の三大製品を以て九千萬同間への株産業化に邁起 時勢に置みキツコーマンリースを開送した

り約三百年前からキツコーマン醤油並にマ 野田経油株式合社は一一彩縣野田町にあつて今よ ンジョウ味淋を騰遠し来りましたが。今回既に

妙防問着 又は ブル セット 五名樣 一名樓 四 交は

新 京 電話(音)一六〇五番 智 路 大 一六

ラクダ布圏特約販賣









サービスのいゝ 数 妓……酌 婦 どうぞ御贔屓に……… が 好

のものを御護標出来ます。 クロー めいせん座蒲圏一組

Ł

五〇名楼

ンド

〇名總

五等 キツコーマン美麗手帳 (右各等側雷揚のこと*) シガレットケース又は 四九三四名楼 鉢(ケース入)及は

江戸ツ子藝技・瀬西なお座敷 なしどうぞ御最負に 数技の倒もて (正金銀デル

祝町一見子堂前 電話三上小三番 紅屋

これとればからからからからからないというには sasasasasasasasasasas